

①学会・研修会・講習会等の名称：運動器標準評価法習得コース必修講習会 評価総論

②日 時：2021年10月10日（日） 9：30～16：40

③内 容：

運動器標準評価法習得コースの各論講義を受講する前提として、評価の概略を述べた上で、基本的な原則を解説します。

評価は治療戦略としての第一歩になるものです。

評価を進める上で目安となる疼痛についての理解と捉え方も重要ですので、解説します。

患者の訴える症状はどの組織によるのか、何故そうなったのかを考えていきます。

唐突にどの組織かを特定することは困難な場合が多いため、まず、患者の訴えからどの領域の問題なのか、組織としては何が考えられるのか、可動性の変化について推論を進め、結論を導くための検査を選択し、実施できなければなりません。

評価総論は以下の内容で構成されます。

1. 原則的評価手順として、必要な検査項目とは何か。
2. 各検査はどのような順に行うべきか。
3. 個々の検査とその意義、検査結果の意味するもの。
4. 主観的評価に基づく臨床推論(仮説の設定)。
5. 客観的評価に基づく臨床推論(問題点の整理と導き出された結論)。
6. 得られた結論の確認。
7. 治療プログラムの設定と効果判定。

④講 師：林寛

⑤会 場：①オンライン（ZOOM）

②対面：THYME Physical Coordination Academy（岐阜県岐阜市三番町17番地）

⑥受講費：5,000円（PDFテキスト込）

印刷テキストをご希望の方は+500円（対面の方のみ）

⑦定 員：オンライン・対面ともに定員になり次第締切。

⑧申込先：HP（<https://mptsesa.wixsite.com/home>）よりお申込みください。

⑨締 切：2021年10月6日（水）

⑩主 催（協会または県士会の主催、共催、協賛、後援の有無も記載してください）：

主催 運動器理学療法標準評価普及協会

後援 岐阜県理学療法士会

その他：

詳細はHP（<https://mptsesa.wixsite.com/home>）をご参照ください。

お問合せ先 運動器理学療法標準評価普及協会 事務局 小木曾

MAIL：mptsesa@gmail.com